



中間事業報告書

第70期

平成16年4月1日から平成16年9月30日まで

新光電気工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申しあげます。第70期中間事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当中間期におけるわが国経済は、米国、アジア向けを中心に輸出が増加したことに加え、民間設備投資の拡大を製造業が牽引し、また、猛暑やオリンピック関連需要等も背景に個人消費が回復傾向を示すなど、景気の拡大基調が鮮明になりました。海外におきましては、米国では設備投資と個人消費の増勢が続いたほか、IT・デジタル分野の需要拡大が、その生産拠点であるアジア地域にも好影響をもたらすなど、おおむね景気は回復傾向を示しました。

半導体業界につきましては、競争激化に伴う製品価格の低落傾向が継続したものの、DVD等のデジタル家電向けの需要が大幅に増加し、パソコンおよび携帯電話市場も堅調であったことなどにより好調なうちに推移いたしました。

このような状況下において、当社グループは、半導体市場の旺盛な需要に支えられ、また、市場ニーズに対応した半導体パッケージの生産体制の整備を行ったことなどにより、当中間期の連結決算につきましては、売上高は790億90百万円（対前年同期比23.5%増）となりました。収益面におきましては、競争激化に伴う製品価格の下落が継続するなか、徹底的なコストダウンを推進し、生産性の一層の向上に努めたことなどにより、経常利益は111億円（対前年同期比151.3%増）、中間純利益は62億72百万円（同161.6%増）を計上いたしました。

部門別の状況といたしましては、ICリードフレーム部門では、デジタル家電向けなどにこれまで需要を拡大してきた多ピンタイプリードフレームが在庫調整の影響を受けましたが、パソコン等のメモリIC向けにLOCタイプリードフレームが好調に推移したことなどにより売上は増加いたしました。ICパッケージ部門は、ノート型パソコン向けを中心にMPU用のPLP（プラスチック・ラミネート・パッケージ）の売上が堅調であったことに加え、カメラ付き携帯電話やデジタル家電向け

などにBGA基板、IC組立が好調であったことなどにより売上は増加いたしました。また、気密部品部門につきましては、ガラス端子ならびにLEDの需要が、DVD、プロジェクターおよびデジタルテレビ向けを中心に拡大したことなどにより売上は増加いたしました。

当社の単独決算につきましては、受注高は779億94百万円（対前年同期比20.7%増）、売上高は767億82百万円（同22.8%増）となりました。また、経常利益は104億58百万円（対前年同期比168.8%増）、中間純利益は59億2百万円（同193.8%増）を計上いたしました。なお、当期の中間配当金につきましては、1株当たり12円とさせていただきます。

今後のわが国経済は、主要輸出先である米国、アジアにおいて、景気の減速感が強まっていることに加え、原油価格の高騰や、財政収支・経常収支に懸念材料を抱える米国経済の動向によっては為替が不安定に推移することも見込まれるなど、今後の経済状況に深刻な影響をもたらす要因が顕在化しつつあり、景気の先行きに不安感が広がる状況となっております。

また、半導体業界は、好調を継続してきたデジタル家電向けの製品に在庫調整の動きが見受けられるなど、今後、市場は調整局面に陥いることも懸念される一方で、高品質・低価格化の要求がますます強まるなど、市場環境はさらに厳しさを増しております。

このような環境下において、当社グループといたしましては、事業分野の選択と集中を一層進め、経営資源の効率的な運用に努めるとともに、全事業部門において取り組んでいる生産革新活動を通じて生産性の向上をはかり、利益の確保に努めてまいります。

さらに、顧客ニーズに即した新商品の開発・市場投入を強力に推進し、激変する事業環境に即応できる企業基盤の確立をはかってまいります所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年12月

代表取締役社長 **黒岩 護**

業績の推移

連結

区分	期別	前年中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	当中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
売上高		64,058百万円	79,090百万円	135,882百万円
経常利益		4,417百万円	11,100百万円	10,734百万円
中間(当期)純利益		2,398百万円	6,272百万円	8,080百万円
1株当たり 中間(当期)純利益		53円46銭	139円83銭	177円70銭
総資産		147,045百万円	159,261百万円	153,056百万円
純資産		87,363百万円	98,093百万円	92,254百万円

(注) 1株当たり中間(当期)純利益は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。

(部門別売上高)

部門	期別	前年中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	当中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
ICリードフレーム		16,447百万円 (25.7%)	17,229百万円 (21.8%)	33,351百万円 (24.6%)
ICパッケージ		39,412百万円 (61.5%)	48,985百万円 (61.9%)	83,301百万円 (61.3%)
気密部品		8,191百万円 (12.8%)	12,869百万円 (16.3%)	19,214百万円 (14.1%)
その他		7百万円 (-%)	6百万円 (-%)	14百万円 (-%)

(注) 1.()内の数字は構成比率を表しております。

2. 区分の見直しに伴い、前年中間期の数値は、当中間期にあわせ組替えて表示しております。

単独

区分	期別	前年中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	当中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
売上高		62,549百万円	76,782百万円	132,543百万円
経常利益		3,891百万円	10,458百万円	9,660百万円
中間(当期)純利益		2,009百万円	5,902百万円	6,902百万円

決算概要(連結)

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成15年9月30日現在)	当中間期 (平成16年9月30日現在)	前期 (平成16年3月31日現在)	科目	期別	前年中間期 (平成15年9月30日現在)	当中間期 (平成16年9月30日現在)	前期 (平成16年3月31日現在)
資産の部		147,045	159,261	153,056	負債の部		60,571	62,052	61,643
流動資産		83,882	96,419	90,156	流動負債		36,232	41,122	41,331
現金及び預金		22,169	20,833	20,140	買掛金		15,468	21,148	18,644
受取手形及び売掛金		36,137	46,925	42,119	短期借入金		6,296	1,468	6,166
たな卸資産		9,009	8,260	8,795	その他		14,467	18,504	16,520
預け金		12,400	15,600	14,500	固定負債		24,338	20,929	20,312
その他		4,193	4,841	4,644	少数株主持分		889	884	841
貸倒引当金		27	41	43	資本の部		87,363	98,093	92,254
固定資産		63,163	62,841	62,900	資本金		24,223	24,223	24,223
有形固定資産		56,885	56,828	57,170	資本剰余金		24,150	24,150	24,150
無形固定資産		1,231	1,423	1,301	利益剰余金		42,100	52,869	47,245
投資その他の資産		5,046	4,590	4,428	その他有価証券評価差額金		197	177	192
合計		147,045	159,261	153,056	為替換算調整勘定		2,642	2,668	2,891
					自己株式		665	658	665
					合計		147,045	159,261	153,056

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	当中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
売上高		64,058	79,090	135,882
売上原価		52,041	61,558	109,720
販売費及び一般管理費		6,130	6,564	12,232
営業利益		5,886	10,967	13,928
営業外収益		360	1,177	823
営業外費用		1,830	1,044	4,017
経常利益		4,417	11,100	10,734
特別利益		0	0	3,876
特別損失		657	860	2,059
税金等調整前中間(当期)純利益		3,759	10,240	12,550
法人税、住民税及び事業税		2,195	4,404	4,610
法人税等調整額		908	446	261
少数株主利益		74	10	121
中間(当期)純利益		2,398	6,272	8,080

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	当中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー		8,832	15,386	19,523
投資活動による キャッシュ・フロー		6,551	9,130	15,692
財務活動による キャッシュ・フロー		1,121	4,825	2,446
現金及び現金同等物 に係る換算差額		355	330	590
現金及び現金 同等物の増加額		803	1,760	793
現金及び現金 同等物期首残高		33,083	33,877	33,083
現金及び現金同等物 中間期末(期末)残高		33,887	35,638	33,877

決算概要(単独)

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成15年9月30日現在)	当中間期 (平成16年9月30日現在)	前期 (平成16年3月31日現在)	科目	期別	前年中間期 (平成15年9月30日現在)	当中間期 (平成16年9月30日現在)	前期 (平成16年3月31日現在)
資産の部		147,029	158,066	152,426	負債の部		58,391	59,833	59,438
流動資産		79,548	91,474	85,514	流動負債		35,090	39,898	40,103
現金及び預金		17,413	15,058	14,591	買掛金		15,428	20,866	18,437
受取手形及び売掛金		37,318	48,624	43,861	短期借入金		5,625	1,000	5,583
たな卸資産		8,430	7,631	8,138	その他		14,036	18,032	16,083
預け金		12,400	15,600	14,500	固定負債		23,301	19,934	19,334
その他		3,985	4,560	4,422	資本の部		88,637	98,233	92,988
固定資産		67,481	66,591	66,912	資本金		24,223	24,223	24,223
有形固定資産		54,571	54,334	54,962	資本剰余金		24,150	24,150	24,150
無形固定資産		1,229	1,420	1,298	利益剰余金		40,732	50,341	45,087
投資その他の資産		11,680	10,836	10,650	株式等評価差額金		197	177	192
					自己株式		665	658	665
合計		147,029	158,066	152,426	合計		147,029	158,066	152,426

損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	当中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
売上高		62,549	76,782	132,543
売上原価		50,807	59,866	107,094
販売費及び一般管理費		6,357	6,791	12,639
営業利益		5,384	10,124	12,809
営業外収益		341	1,367	818
営業外費用		1,835	1,033	3,966
経常利益		3,891	10,458	9,660
特別利益		0	0	3,876
特別損失		657	860	2,059
税引前中間(当期)純利益		3,233	9,597	11,477
法人税、住民税及び事業税		2,117	4,244	4,417
法人税等調整額		892	549	157
中間(当期)純利益		2,009	5,902	6,902
前期繰越利益		1,637	2,297	1,637
中間配当額				538
中間(当期)未処分利益		3,647	8,199	8,002

会社の概要

(平成16年9月30日現在)

商号 (英文名称)	新光電気工業株式会社 (SHINKO ELECTRIC INDUSTRIES CO., LTD.)
設立年月日	昭和21年9月12日
本社	長野県長野市小島田町80番地 電話(026)283-1000〔代表〕
主な事業内容	リードフレーム、プラスチック・ラミネート・パッケージ、ガラス端子、アレスタ、精密接触部品などの製造・販売 ICアセンブリ ソフトウェアの作成・販売
従業員数	4,296名
工場等	更北、若穂、高丘、新井、京ヶ瀬、新光開発センター、栗田総合センター
営業所等	東京、大阪、東北、長野、東海、福岡、大分、南九州、フランクフルト、上海、マニラ
子会社	新光パーツ株式会社 新光テクノサブ株式会社 SHINKO ELECTRONICS (MALAYSIA) SDN. BHD. 韓国新光マイクロエレクトロニクス株式会社 SHINKO ELECTRIC AMERICA, INC. 韓国新光商社株式会社 台新電子股份有限公司 SHINKO ELECTRONICS (SINGAPORE) PTE. LTD. SHINKO MICROELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD. 新光電気工業(無錫)有限公司

株式の状況

(平成16年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	124,344,000株
発行済株式の総数	45,057,314株
資本金	24,223,020,480円
株主数	7,796名
大株主	

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
富士通株式会社	22,529	50.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,955	4.34
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,826	4.05
ガバメント・オブ・シンガポール・インベストメント・コーポレーション・ビー・リミテッド	1,086	2.41
株式会社みずほ銀行	918	2.04
株式会社八十二銀行	612	1.36
ザ・チェース・マンハッタン・バンク 385036	593	1.32
デクシア・ビーアイエル・ジュリアス・ベア・マルチストック・ジャパン・リーディング	592	1.31
ビービーエイチ・フォー・フィデリティ・ジャパン・スモール・カンパニー・ファンド	513	1.14
ザ・チェース・マンハッタン・バンク・エヌエイ・ロンドン	430	0.96

役員

(平成16年9月30日現在)

代表取締役社長	黒岩 護	取締役	村田明彦
専務取締役	倉石文夫	取締役	小川喜彦
専務取締役	生稲弘明	取締役	井口和治
常務取締役	井本章雄	取締役	今井邦彦
常務取締役	藤本 明	常勤監査役	横山和司
常務取締役	若林哲史	監査役	高谷 卓
取締役	伊比 誠	監査役	村嶋純一
取締役	若林信一		

株式事務のご案内

株式事務取扱場所および取次所

名義書換代理人
事務取扱場所
(連絡先)

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
〒171-8508

東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-707-696(フリーダイヤル)

同取次所

三菱信託銀行株式会社 全国各支店

住所の変更、配当金振込の指定・変更、単元未満株式の買取請求ならびに株式の相続手続依頼に必要な各用紙のご請求につきましては、上記名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490におきましても24時間承っております。

決算期
基準日

3月31日

毎決算期現在の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主および実質株主をもって、その決算期に関する定時株主総会において株主の権利を行使することができる株主とみなします。

配当金受領株主確定日
公告掲載新聞

3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日

日本経済新聞

なお、決算公告につきましては、日本経済新聞による公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を当社ホームページ(<http://www.shinko.co.jp/ir/bspl/>)に掲載しております。



新光電気工業株式会社

〒381-2287 長野県長野市小島田町80番地
電話(026)283-1000〔代表〕 FAX(026)284-8861
ホームページ <http://www.shinko.co.jp>